スケッチ

概　要		所内外の豊かな自然や景勝地を観察し、心に残った風景をスケッチさせることを通して、自然の美しさを感じ取らせる。また、サイクリングと組み合わせて実施することもできる。
ねらいとして 考えられること		① 自然の風景を観察し、感じたことをスケッチで表現することを通して、創造性を養うことができる。 ② 風景の構図や色彩などを工夫することを通して、表現力を高めることができる。 ③ 自然の美しさや季節の変化を感じ取り、自然に親しむことができる。
対　象		幼児から
人　数		少人数から
場　所		青少年の家　施設内外
時　間		団体で設定
指導員		自主活動
活動時期		通年
経　費		なし
事前に準備確認するもの		画用紙、鉛筆、着彩道具、救急用具
引率者の役割	活動前	① 活動に必要な用具がそろっているか確認する。 ② 参加者にトイレを済ませるよう指示する。 ③ 所外で活動する場合は、水筒などの飲み物を持参させる。 ④ 事前に活動場所の下見を行い、安全面や活動環境を確認しておく。
	活動中	① 活動場所を巡回し、参加者の安全確認と必要な指導を行う。 ② 参加者の体調を適宜確認し、体調管理に努める。
	活動後	① 人員点呼を行い、参加者全員の帰着を確認する。 ② 参加者の健康状態を確認し、体調不良者の有無を把握する。
安全上の留意点		① 活動に必要な荷物は、引率者が運搬する。 ② ハチやヘビなどの危険な生物に十分注意させ、見つけても近づいたり刺激したりさせない。
その他		